

夢 Dream

を叶えた先輩たち



畿央大学が 就職に強い理由

生まれてわずか8年の畿央大学が、
就職に強い大学として評価されています。
学生の「熱意」とそれを支える教職員の「サポート」が
実を結んだ結果です。
畿央大学が「就職に強い理由」と
夢を叶えた先輩たちのコメントを紹介します。

Kio 畿央大学

topics

2009年就職結果は…

- 朝日新聞出版「AERA」9月21日号
特集記事「不況でも就職に強い大学①」
において関西で3位(全国で43位)に
ランクインしました!
- 読売新聞 7月9日(木曜日)
特集記事「大学の实力調査 西日本編」
において関西で4位に
ランクインしました!

2010年就職結果は…

- 健康科学部4期生の就職率

94.3%

- 教育学部1期生の就職率

92.9%

※就職率=就職者数/卒業者数-大学院進学者数

- 就職決定率

(就職者数/就職希望者数)では今年も

100%を達成!

- 理学療法士国家試験合格率

98.7%

- 管理栄養士国家試験合格率

92.3%

健康科学部 2010年3月卒業生 進路状況

就職決定率100%! 就職率は94.3%!!

<健康科学部4期生の進路状況(卒業生数199名)>

項目	学科	理学療法	健康栄養	人間環境デザイン	合計
卒業生数(a)		77	73	49	199
就職希望者数(b)		76	60	45	181
就職希望率(b/a)		98.7%	82.2%	91.8%	91.0%
大学院進学者数		0	5	2	7
卒業生数ー進学者数(c)		77	68	47	192
<就職決定者数(d)>		76	60	45	181
就職決定率(d/b)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
就職率(d/c)		98.7%	88.2%	95.7%	94.3%

※健康科学部看護医療学科は2012年3月に1期生が卒業します。

不況による深刻な就職難の中、今年も健康科学部4期生は大変健闘しました。就職希望者の決定率は今年も全学科で100%を達成。卒業生から大学院進学者を除いた人数に対する就職率でも全学科平均で94.3%と過去最高の高い数値となっています。一方、今春卒業予定で就職を希望する全国の大学生の2月1日時点の内定率は、前年の同じ時期よりも6.3ポイント低い80%で、比較できる2000年以降で最低でした(厚生労働省・文部科学省発表)。大卒内定率の全国平均は過去最悪の水準で推移しており、卒業間近の2月時点で5人に1人が就職先を確保できていなかったこととなります。数字で言えば大学生の卒業予定者56万人のうち、就職希望者は約40万人で、このうち内定者はわずかに32万人です。では畿央大学は何故就職に強いのでしょうか。

ダブル担任制によるきめ細やかなサポート! 充実のキャリアサポート・就職活動支援プログラム! 「お互いの顔と名前が分かる」距離での指導を実現!

畿央大学では、入学したその日から専任教員によるクラス担任が、学生一人一人をきめ細かにサポートしていきます。加えてキャリアセンターでは民間企業出身の各学科担当者が、学生の長所も弱点も理解して必要なアドバイスをしながら就職活動をサポートします。担当者一人あたりの年間相談件数はなんと1,000件以上!ダブル担任制のきめ細やかなサポートが、4年連続の高い就職率や国家試験の合格率に結びついているのです。

また1回生から4回生まで学科別・進路別にキャリアサポート、就職活動支援プログラムを用意し、キャリアガイダンスでは必要な情報を必要な時に提供しています。1回生のキャリア授業は卒業必修単位とし、早くから進路を考える場と機会になっています。キャリア教育の充実が就職に対する学生の意識の高さとなり、就職を希望する学生の比率が90%台と全国平均(約80%)を大きく上回っています。就職希望率が高い(=分母が大きい)にもかかわらず、毎年就職希望者ほとんど全員の就職を実現しています。

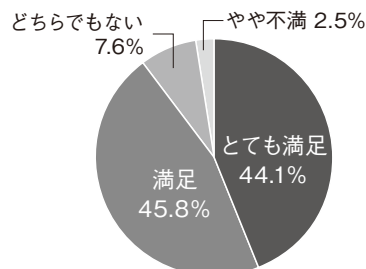
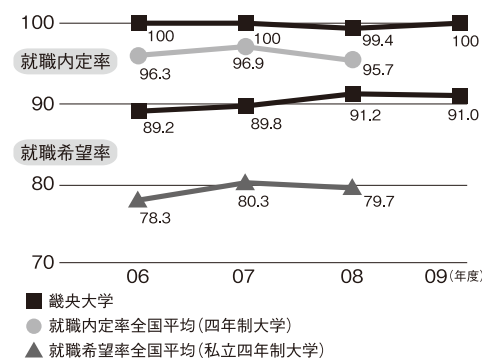
「学生感動度100%」をめざす!

右のグラフは就職活動を終えた畿央生のアンケート結果です。「キャリアセンターの対応」について、約9割が「とても満足」「満足」という回答でした。満足を超えた「感動」を提供する支援体制の実現を目指し、一人ひとりが納得のいく就職を実現しています。

2010年3月実施の国家試験結果

- 理学療法士
76名/77名 98.7%(全国平均95.4%)
 - 管理栄養士
60名/65名 92.3%(全国平均78.7%)
- ※いずれも2010年度卒業生のみの数値で、管理栄養士は養成課程のみ

就職内定率・就職希望率の推移 (本学と全国平均の比較)



キャリアサポートシステムの概要

めざす進路に合わせたキャリア形成を4年間かけてサポートします

	1回生	2回生	3回生	4回生
共通	ボランティア活動			就職活動支援プログラム
	プレ・キャリアガイダンス		キャリアガイダンス	
理学療法			病院合同説明会 医療マナー講座	就職対策講座 病院合同説明会
看護医療	チーム医療発展セミナー	病院・施設ボランティア活動	医療マナー講座	就職対策講座 病院合同説明会
健康栄養人間環境	キャリア発展セミナー	企業インターンシップ	キャリア体験実習 企業インターンシップ	医療マナー講座
現代教育	学校インターンシップ			

●キャリアデザインセミナー(1年次前期) キャリア発展セミナー

教養科目として開設する卒業必修科目です。しっかりとした職業観を持ち、自己実現と社会貢献の両立を図りながら充実した人生を送るために何が必要か、これから大学でどのように学んでいけば良いのかをレクチャーします。教員と学生、学生同士のコミュニケーションを図りながら、いっしょに考えていきます。また、「キャリア発展セミナー」では、実際に教育界や産業界で活躍している社会人を招いて講演をしていただきます(看護医療学科は「チーム医療発展セミナー」)。

●プレキャリアガイダンス・キャリアガイダンス

就職活動を行うためのプレキャリアガイダンスは1回生から始まります。畿央大学OBを招いての講演や業界情報の伝達、自己分析や職業についての話など、多岐に渡って実施します。そしてこれからの大学生活をどう送るか、なりたい自分になるためにはどうすれば良いのかを具体的にアドバイスします。このガイダンスは本格的な就職活動に入るまでのウォーミングアップがねらいです。



3回生になるといよいよ就職活動が本格化します。就職をめぐる状況分析、就職情報の集め方、就職活動計画の立て方などについてきめ細かなキャリアガイダンスを行ないます。本学は学部・学科によって卒業後の進路がさまざまです。そこでキャリアガイダンスは学部単位、学科単位、あるいはめざす方向性ごとに行い、それぞれに必要な情報を、必要な時期に提供します。Uターン就職希望の学生へのガイダンスも行ないます。

●就職活動支援プログラム

最後は就職活動を成功させるための様々な支援を行います。例えば就活パワーアップ講座では、面接対策講座や論文対策講座、ビジネスマナー講座などを行っています。他にも就職模試の実施や、グループ面接・ディスカッション指導など面接対策、プロのカメラマンとヘアメイクアーティストによる履歴書写真撮影会などを行っています。

企業インターンシップについて

インターンシップとは「夏期休暇期間に企業や官公庁、各種団体等で就業体験を行うこと」です。「会社」や「仕事」を実感し、自分の将来を考えるきっかけ作りとして多くの学生が参加しています。マナー指導を含めた事前研修、体験発表会を合わせた事後研修を実習前後に実施し、キャリア教育の一環として単位も認定しています。一般企業就職者の多い人間環境デザイン学科では、3回生の60%以上がインターンシップに参加しています。

主なインターンシップ受入先(予定)

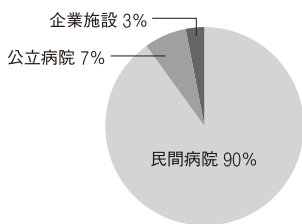
※次年度以降の受入先は変更になる場合があります。

日建設計 日本設計 アール・アイ・エー 高橋上田設計事務所 アートプランニング 福本設計
都市再生機構西日本支社 竹中工務店 中尾組 創造工舎 ダイヤコスモ タミヤ パナソニック 丸善
春日大社 ウーマンライフ新聞社 三輪そうめん山本 イトーヨーカ堂 旭製粉 ホテル日航奈良 生駒市 他

夢を叶えた先輩たち

健康科学部 理学療法学科

主な就職先 (1～4期生)



(大阪) 石切生喜病院、大阪回生病院、葛城病院、関西リハビリテーション病院、岸和田徳洲会病院、喜馬病院、貴島病院本院、行岡病院、大阪府済生会中津病院、佐野記念病院、桜橋渡辺病院、島田病院、新生病院、摂南総合病院、千里リハビリテーション病院、鶴見緑地病院、野上病院、豊中平成病院、豊中記念病院、豊中渡辺病院、春木病院、阪堺病院、東大阪山路病院、日野病院、府中病院、星が丘厚生年金病院、八尾はもとふる病院、八尾リハビリテーション病院、松本病院、弥刀中央病院、みどりヶ丘病院、耳原鳳病院、村田病院など
(奈良) 奈良県総合リハビリテーションセンター、市

立奈良病院、済生会御所病院、済生会奈良病院、高井病院、田北病院、平成記念病院、西大和リハビリテーション病院、東生駒病院、奈良東病院、平井病院、阪奈中央病院、土庫病院、吉田病院、山本病院、奈良友誼会病院、リンク樺原など
(京都) 宇治徳州会病院、がくさい病院、学研都市病院、京都医療センター、京都第一赤十字病院、京都武田病院、京都民医連中央病院、シズ病院、京都きづ川病院、西京都病院、八幡中央病院など
(兵庫) 赤穂市民病院、入江病院、おおくまリハビリテーション病院、亀井整形外科病院、神戸甲南山手クリニック、神戸徳洲会病院、神戸リハ

ビリテーション病院、公立八鹿病院、こたま病院、遠寿リハビリテーション病院、西井井島病院、西宮渡辺病院、兵庫県総合リハビリテーションセンター、広野高原病院、吉川病院など
(和歌山) 和歌山県立医科大学附属病院、済生会有田病院、白浜はまゆう病院、紀和病院、愛徳福祉医療センター、山本病院、名手病院など
(その他) 広南病院(宮城)、NTT 東日本伊豆病院、滋賀医科大学医学部附属病院、金沢医科大学病院、公立小浜病院、岡山リハビリテーションセンター、近森病院(高知)、聖マリア病院(福岡)、博愛記念病院など



兵庫県立総合リハビリテーションセンター 勤務
菅 美由紀さん
(大阪府・市岡高校出身)

私 は脳卒中をはじめ神経系に興味があり、また臨床研究にも興味がありました。内定先は臨床だけでなく研究にも積極的に取り組んでいたのが、就職を希望しました。気になる病院があれば、実際に行ってみる。採用が出てなくても、電話してみる。私の就職活動は長い道のりでした。もっと簡単に決めることもできましたが、自分の理想に近い病院を探し続けました。就職活動が長くなると、自分の考えは間違っているのでは?と不安になることもありましたが、けれども諦めず取り組み、面接では相手との対話を大切にしながら、自分の思いを伝えました。

キャリアセンターには夏休みのセミナー、履歴書添削、面接練習などでお世話になりました。担当の先生はどんな時も非常に前向きで、ポジティブな意見を下さいました。また先輩の資料を参考に面接、小論文の練習を行いました。

後輩の皆さん、就活では気になる病院があれば、まずは自分で足を運び、実際に病院を見て、先生方と話してみたいです。採用試験については、面接、小論文は素直に伝えることです。自分が思うまま、考えるままに進んで下さい(「自信を持って」という意味です)。なかなか自分に合う病院に巡り合えず、就活が長くなると不安もあります。けれども、諦めず、自分を信じて、頑張ってください!



佐賀整肢学園こども発達医療センター 勤務
森 聡至さん
(大阪府・関西大倉高校出身)

2 回生時の見学実習と3回生時の評価実習で小児施設に実習へ行く機会がありました。それにより小児のリハの現状を知り、小児リハというものに興味を持ち始めたことが現在の就職先の選択につながりました。病院は佐賀県にあり、実家や大学からは遠く離れていますが、伝統のある長い歴史を持った病

院であること、病院の雰囲気がよく、教育制度が充実していることなどに魅力を感じ、志望しました。

情報収集は主に、大学に届く求人情報やインターネットで調べることが多かったです。小児施設の就職試験の多くは、小論文をはじめ、記述試験や実技試験、面接などといった複数の試験があり、全てを完璧にすることは難しいと思ったので、特に面接や小論文といった、その人の内面を見るような試験に力を入れました。

キャリアセンターはとても親身になって様々な相談に乗って下さいました。自分の行きたい病院の条件を挙げれば、いくつか紹介して下さったり、面接の練習なども沢山して下さりました。素晴らしい先生方おられ、質の高い授業を受けられる畿央大学で、4年間理学療法を学べて本当によかったと思っています。皆さんも是非、畿央大学の理学療法学科の歴史の1ページに名前を刻みませんか?



国立病院機構京都医療センター 勤務
中谷 未来さん
(大阪府・大阪市立高校出身)

こ の病院では来年度にリハビリテーション室の大幅な拡大や心大血管リハビリテーションの導入などが予定されています。そのような改革の年に近畿ブロックから私を紹介していただいたことを誇りに思い、スタッフの皆様とともに、新たなリハビリテーションを構築していきたいと思いましたが、妥協せず、しっかりと自分の進みたい道を明確にし、腰を据えることが大切だと実感しました。面接では自分の個性や、将来の夢、目標などを具体的に伝えました。キャリアセンターの模擬面接はとても有益で、自信を持って本番に臨めました。

将来は臨床と研究の両立が私の最大の目標です。臨床では、リハビリテーションという枠を超えて医療というものを意識し、その患者さんに本当に必要なことは何かということ

を考え、その上で理学療法士の専門性を発揮したいと思います。研究では、歩行時の中枢神経機構を明らかにすることが目標です。筋力や関節の動く範囲に異常はないにも関わらず、「うまく歩けない」という患者さんを実習中に数名担当させていただきました。おそらく脳からの指令に支障をきたしていると思います。脳のどこがどうなっているからうまく歩けないのかを解明し、どのようなリハビリテーションが適切なのかを考え、患者さんに還元したいと思います。



社会医療法人生長会 勤務
佐藤 達也さん
(兵庫県・北摂三田高校出身)

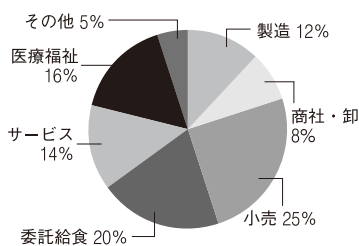
私 は受傷直後の患者さんのリスク管理を徹底して考慮し、回復に向けサポートできる理学療法士になりたかったため、急性期の病院を志望しました。この病院は院内でのスタッフの勉強会、臨床研究に対しても熱心であることが決め手となりました。とにかく興味を持った病院には足を運び、積極的に挑戦しました。たとえ失敗しても面接で上手く伝えられなかった点の反省ができたり、筆記試験での自身の勉強不足を痛感するなど、良いきっかけになりました。自分のやりたいこと、今日の医療事情、理学療法士が今後担っていく役割…これらを改めて見直すことで、将来の理学療法士としての自身のビジョンを明確にすることができたと感じています。また、たくさんの病院見学で視野も広がりました。

就活サポートについては大変助けられました。就職活動セミナー、病院合同説明会を始め、担当の先生には履歴書の添削から模擬面接・指導を親身になって実施していただき、本番での自信につながりました。

ようやくこれでスタートラインに立つことができました。一人前の理学療法士になるべく、これからも常にチャレンジ精神を持って行動していきます。まだまだ若い業界ですが、自分たちでもっともっと理学療法を、日本の医療を活発にしていきたいです。

健康科学部 健康栄養学科

主な就職先 (1~4期生)



(製造) 旭製粉、天野実業、あすか製菓、井上天極堂、梅乃信酒造、エフコ、カネ美食品、科研製菓、キュービー、クリニコ、グリーンフーズ、興和創業、シノフーズ、タマノイ酢、友栄食品興業、フジッコ、ブルボン、日本製粉、日本ビュアフード、マサヤグループ本社、名城食品、ヤマキ、ワコールなど
(商社・卸) 伊藤忠食品、植嶋、尾家産業、金正青果、合同東邦、宝幸、菱食など
(小売) アルペン、イオン、泉食品、オークワ、オリジン東秀、柿安本店、関西スーパーマーケット、キリン堂、京阪ザスタ、光洋、コミヤ、

サンドラッグ、スギ薬局、セガメディクス、ナガタ薬品、西利、ハートフレンド、平和堂、マツモトキヨシ、ライフコーポレーション、ログフィールド、ローソンなど
(委託給食) 一富士フードサービス、イフスコヘルスケア、魚国総本社、ウオクニ、エームサービス、グリーンハウス、西洋フードコンパグループ、ダイショク、テストバル、トーカイフーズ、第一食品、富士産業、日清医療食品、ニチダン、名阪食品、淀川食品、レオックジャパンなど
(サービス) アプリティセサモ、イオンイーハート、ABC cookingstudio、オーギースポーツ、

タリーズコーヒージャパン、東大阪スタジアム、日本マクドナルド、UCCフードシステムサービスなど
(医療福祉) 飛鳥病院、錦秀会、国保日高総合病院、財団医道会、十全会、社団長寿会、城西医療財団、土庫病院、長野中央病院、片岡の里保育園、久宝寺保育園、功有会、ながさわ保育園、ゆめの子保育園など
(その他) 近畿産業信用組合、JAならけん、第一生命、第三銀行、南都銀行、日本生命、大和信用金庫、大阪府、大阪府警など



株式会社菱食 勤務(営業職)

高岡 信博さん

(大阪府・近畿大学附属高校出身)

の会社に決めたのは、内定をいただいた企業や選考を進んでいった企業の中で、飾らずにありのままの自分を表現することができたからです。菱食なら肩を張らずに自然体で仕事をすることができると考えました。就職活動を振り返るとしんどいこともありましたが、多くの人に出会い影響を受け、視野が広がりました。面接や説明会の度にどんな人と出会うのだろうと楽しみにしていました。PRしたポイントは自分のキャラクターです。いじられキャラであることを押し出して、面接で笑いをとっていました。

活動中は困ったことがあればとりあえずキャリアセンターへ行きました。エントリーシートや面接対策、さらには手紙やメールの送り方などの些細なことまで相談にのってもらいました。畿央大学は一言で言うなら「アットホーム」です。教室と先生の部屋が廊下を隔ててすぐ近くにあり、気軽に部屋を訪ねることが出来ます。学生と先生の距離が物理的、心理的に近い大学です。後輩のみなさんも早くに自分なりの会社選びの基準をもつようにしてください。そのためには多くの人から話を聞くようにしてください。説明会や面接だけでなくOB・OG訪問を積極的に行うことをおすすめします。



キュービー株式会社 勤務(営業職)

安原 香奈さん

(大阪府・岸和田高校出身)

就職活動を始めたころは、履歴書やエントリーシートに追われてしんどかったのですが、この時期が一番大事で、しっかり自己分析を行いました。また、1社でも多くの会社に足を運ぶことを心掛け、食品業界だけでなく、さまざまな業界の説明会に参加し、本当に自分のやりたい仕事、行きたい会社を見つけようとしました。まわりでは、留学経験や、語学、資格、委員や賞などをアピー

ルしていて、特別なものを持っている人をうらやましいと感じた事もありました。でも、結局は素の自分を受け入れてくれる会社がいいし、そうじゃないと働きにくいと考えて、ありのままを見せることを心掛けました。

サポートについては大感謝です。畿央大学に来ていなくて、キャリアセンターがなかったら、就職できていなかったのではと思います。添削や会社・求人情報はもちろん、些細な疑問や相談も気軽に話せる環境は、他の大学にはないと思います。各学科に一人ずつ担当の先生がいて、学生の活動状況や性格なども知ってくれている事は、とても心強かったです。また畿央大学は、先生との距離が近いということも大きなメリットだと感じています。先生の研究室に、いつでも気軽に顔を出せてお話ができるというのは、他の大学にはないものだと思います。どの先生もいつでもウェルカムな姿勢で、勉強の話や就職の話からプライベートまで、親身になって聞いてくれ、すごくいい環境だったと思います。



友栄食品興業株式会社 勤務(品質管理)

新居 朋恵さん

(奈良県・平城高校出身)

品質管理が希望だったことと、今年から海外へ進出しており、自分も会社を支え大きくしていく一員として、大変やりがいを感じられる場所だと思ったので決めました。就活では大量のエントリーシートに追われて徹夜になったり、企業訪問も必死でした。選考では3次選考までは進むのにその先になかなか進めなかったことに苦しみました。不安に思うことがあればキャリアセンターの方々に話を聞いてもらっていました。他の大学とは違い丁寧にキャリアガイダンス、資料、メール連絡など就職活動支援を行ってくれているのですごくありがたかったです。精神的な面でも、かなり支えてもらいました。

後輩の皆さんへ。私は部活動、ボランティア、アルバイト、遊び、趣味(運動)、勉強などで充実した学生生活を過ごしてきました。就職活動で活かせられるようにふだんか

らアクティブに過ごしてください。ちなみに継続することや動機付け、自分の考え方が大切です。畿央大学は小さい大学だからこそ先生方と学生の距離が近く、一人ひとりを丁寧にみてる大学です。大学に入ってこんなにたくさんの先生方と仲良くなれるのはこの大学だけだと思います。また、専門的な分野が多いので授業もみっちりだったりしますが、それだけ学生同士の交流も多く楽しい大学ですよ。



日清医療食品株式会社 勤務(栄養士)

高安 智子さん

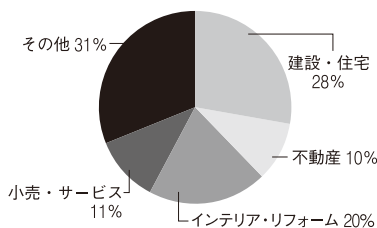
(奈良県・畷傍高校出身)

の会社に決めたのは、委託給食会社の中でも医療・福祉の分野に特化しており、医療の分野に関わる栄養士として働きたいという私の思いにぴったりの会社だったからです。始めの頃は緊張で自分のことをうまく伝えることができず、面接をうけるたびにことごとく落ちてしまいました。しかしだんだんと面接にも慣れ、あまり緊張することなく、笑顔で臨むことができるようになりました。キャリアセンターには「就職試験報告書」など、実際にその企業を受けた先輩の"生の声"を知ることができる資料がたくさんあり、利用しないと損だと思います。

将来は病院で働く栄養士になりたいと思っています。しかし、現段階ではまだまだ勉強不足であり、知らないこともたくさんあります。まずは委託給食会社で厨房での業務からしっかり学び、栄養士としての基礎から身につけたいと思っています。そして、病気でつらい思いをされる多くの方の健康をサポートでき、皆さんから信頼される栄養士になりたいです。

畿央大学は他の大学と比べ、規模こそ小さいものの、その分先生と学生の距離が近く、何かあった時はすぐに相談にのってもらえます。また、大学としては珍しくクラスもあるので、学生同士もみんな本当に仲が良いです。クラスのみんなどの学生生活は、たくさん大切な思い出でいっぱい입니다。

主な就職先 (1~4期生)



(建設・住宅) アーキエムズ、一条工務店、榎並工務店、光建舎、コアー建築工房、ゴジマ建築、畜久工業社、櫻井工業、昭和住宅、進和建設工業、スタジオ S.E.A.、住友林業、積水ハウス、センチュリーホーム、大和ハウス工業、大和リース、田中事務所、タマホーム、東海リース、東洋ハウジング、中川企画建設、中尾組、中道組、南海辰村建設、日本建設、ビーバーハウス、美建工業、藤木工務店、フジ住宅、むつみ住建、村本建設、米田組など(不動産) 大倉、関電不動産、シービーリチャードエリス、住友不動産販売、第一プロパティス、

東急コミュニティー、日本エスコン、日本駐車場開発、ハウズドゥ、プレゼンス住販、豊和開発、レオパレス 21 など(インテリア・リフォーム) イシグロ、オンテック、川島織物セルコン、GINZA、久我、クボタ松下電工外装、向陽技研、スペースアップ、住友不動産リフォーム、千田、ダイワラック、ダイヤコスモ、たけでん、ナカザワ建販、ナサホーム、ナブコドア、ニッカホーム、日本インジェクション、日本ホトライフグループ、PJ、リフォーム、不二サッシ、フジワラ、文化シャッター、マルコマ、メノガイア、ワーキング・ビーなど

(小売・サービス) 愛眼、アイウォーク、アバン、大塚家具、家族亭、コックス、上新電機、スリーエム、セガメディクス、トヨベイト奈良、ネオキャリア、グローバルスポーツ、マックスマールジャパン、マナベインテリアハーツ、ヤマダヤ、良品計画など(その他) アストラゼネカ、井上ニト、河内総合病院、小山、新宮信用金庫、住友生命相互、日発販売、日本たばこ産業、JAならけん、日本新薬、水上製作所、ミスノ、大和信用金庫、奈良県、袋井市役所など



住友林業株式会社 勤務(設計)

廣岡 学さん

(奈良県・橿原高校出身)

僕が選んだのは木造注文住宅専門のハウスメーカーです。注文住宅産業トップクラスの世界でもっと自分を鍛えたいと思って決めました。年内は大学の課題があり全く就活をしていませんでしたし、1月も全ての課題が締め切りで正直就活どころではありませんでした。建築学生の就活で大切なのは課題をすべてきちんと終わらせること(課題は面接でも使えるアイテムになります)と、時間が空いたら展示場や有名建築を見学しに行く(リフレッシュできるし、展示場見学は面接のネタになります)こと。自己PR等を早めに完成させること(これは早いこしたことはないです)です。

就活中、悩んだり疲れたときは、キャリアセンターへ行きました。相談にのってくれるし、同じような友達が必ず来ていましたから。人と話すことで気分やモチベーションがぐっと上がり、一人で就活しているんじゃないって気になって、やる気が起きます。人間環境デザイン学科担当の伊藤さんには就職支援担当としてだけでなく、個人的にも大変お世話になりました。

後輩の皆さん、就職するのは自分自身です。大学名ではありません。正直、畿央大学はまだまだ無名ですが、学生の質や大学でやってきたことは他大学のどこにも負けていません。就職活動は大学名で勝負するのではなく、「自分自身」で勝負するのだということを覚えておいてください。



株式会社光建舎 勤務(設計)

田渕 沙緒里さん

(京都府・紫野高校出身)

就活ではとりあえず他の誰よりも多く説明会に行くことを目標にしました。選考が進むにつれてどれだけ初対面の人に自分を出せるか、ありのままの私の姿をみてもらえるかを考え、プレゼンテーション時など質

問会の時に自分なりに工夫して表現しました。私は何より忙しいことが大好き人間! 通学に片道2時間半かかる中、建築・インテリアの他、教職の授業を受け、週6日の授業に課題やレポート、実習...そして、休日は朝から晩までバイトという生活をしており、学校の中で一番忙しい人間だといわれています。すべての事を中途半端にするのではなく、私のモットーは「何事にも全力投球」であり、やると決めたらとことんやり遂げる精神があるということをお話ししました。「来て良かった!」「また来たい!」と思って頂けるような店舗を設計し、将来は自営業をしている父の会社の店舗を設計したいです。

キャリアセンターには最初から最後までお世話になりました。家が遠いこともあり、春休み中は説明会が終わってからなかなかキャリアに行けず、行けたとしても夕方のギリギリの時間...そんな時も嫌な顔一つせず丁寧に親切に対応して頂き、たくさんのアドバイスを頂きました。



株式会社マナベインテリアハーツ 勤務(販売)

片山 光世さん

(奈良県・育英西高校出身)

はじめはインテリア・建築業界に絞ってエントリーをしていましたが、視野を広げる為に広告会社や製薬会社などにもエントリーしました。3月上旬には面接を受けるようになり、社会や経済などの知識の無さに頭を抱え、自分が言いたい事をうまく伝えられずにいましたが、難しい言葉を使わず、自分なりの表現で伝え乗り越えました。「面接」という堅苦しい雰囲気ではなく「面談」というぐらいの楽しい雰囲気を作る事が自分の上手く話せるコツだと分かり、肩の力を抜くようにしていました。

最初は「絶対にキャリアにはお世話にならない!」と決めていました(笑)。エントリーシートなども自分一人で書いていましたが、学科担当の伊藤先生からマメに「頑張っていますか?」とメールが入り、ようやくキャリアへ行く事に。エントリーシートを添削して

もらってから、書類審査にもよく通るようになりビックリ!面接での失敗談や辛かった事も全部聞いてくれて、的確なアドバイスもいただきました!もっと早くキャリアへ行っていたらよかったです。

就活は自分がどうい人間でどこまで頑張れるのか、再確認できるチャンスだと思います。何事にも行動して行かないと始まらないので、積極的にゴリゴリ押して行くべきです!「ちょっとやりすぎ?」と思うくらいがちょうど良いと思います。後輩の皆さん頑張ってください!



大和リース株式会社 勤務(施工管理)

鈴木 理人さん

(奈良県・天理高校出身)

施工管理一本に絞り、インターネットの就職ナビが開始された10月から、とりあえず全国で施工管理職を募集している会社、約200社のほとんどにエントリーしました。12月以降に、事業内容・勤務地・会社理念・福利厚生・初任給などで80社前後に絞り込み、12月中旬からの会社説明会にのぞみました。面接や選考会を経て4月に第一志望に内定し、活動を終了しました。

キャリアセンターでは自分の悪い所を指摘してもらえるだけでなく、良い所(他の人間に比べてアドバンテージがあるところ)も発見できます。結果が出ずに落ち込んでいる時でも心の支えになるし、自信が持てる。なにより結果も必ずついてきました。ちなみに他大学の就活仲間には「畿央の就職サポートはすごい!」と自慢していました。

これからは、一日でも早く会社の上司や現場で関わる職人さんに『一人前』と言われる人材へと成長したい。そして子供ができれば、社会で働く事の素晴らしさを教えられるような立派な父親になりたいです。就職活動において『弱気は最大の敵』です。自信をもって、学生らしくハツラツと!そして楽しく就職活動をしてください。

教育学部現代教育学科1期生進路状況

就職率は93%! 卒業生全員に占める教員・保育士就職者の割合は81%!

<進路内訳(卒業生数157名)>

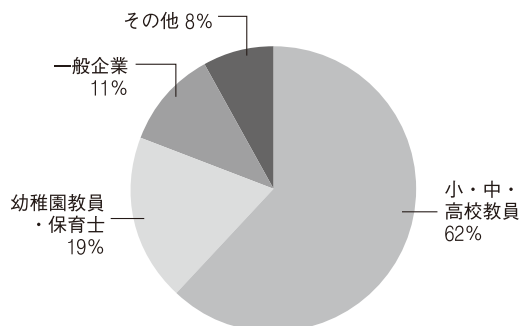
教育支援 ※保育所を含む	小学校教員	89名
	養護教員	7名
	高校情報教員	1名
	私立小中高教員	1名
	公立幼稚園教員・保育士	17名
	私立幼稚園教員・保育士	12名
福祉関係	障がい者施設	1名
一般企業		17名
就職以外の 進路者	進学(大学院・専門学校)	3名
	講師登録中・次年度受験準備	6名
	その他(自営等)	3名
合計		157名

※教育支援の教員・保育士には講師・臨時職員を含む

2010年3月、教育学部現代教育学科は初めての卒業生を送り出しました。「就職に強い畿央」のもう一つの特長に、教員・保育士の実績が加わりました。1期生の中で小学校の教員を希望していたのは90名余りでしたが、教員採用試験の最終合格者(2次試験合格者)はその内の約4割でした。通常、教員採用試験の合格者は過年度卒業生が多くを占めますが、畿央大学は1期生なので、現役卒業生のみの実績となります。一方幼稚園・保育所希望者では、公立を希望していた17名のうち15名が難関を突破しました。講師や臨時職員、私立幼稚園・保育所の就職を含めると29名が夢を叶えました。

結局、講師も含めた就職者数では小・中・高校教員で98名と卒業生全体の6割以上を、幼稚園教員・保育士29名を含めた教育支援全体では8割以上を占めています(4/30現在)。また、一般企業への就職を希望した学生も、全員の就職が決定しました。4月30日現在、一般企業も含めた就職率は、大学院進学者を除く卒業生数に対して93%となっています。これは畿央大生の目的意識の高さと、目的成就に向けて真剣に取り組んだ結果であり、教員・保育士への夢を持って入学した学生の多くが、目標を達成できたことを示しています。

<卒業生の進路内訳>



2010年度教員採用試験結果

小学校教員希望者に占める合格者の割合は39.4%

(のべ人数)

小学校教諭 1次合格82名 2次合格47名
養護教諭 1次合格4名 2次合格1名

※(実人数)

小学校教諭 1次合格58名 2次合格37名
養護教諭 1次合格4名 2次合格1名

<小学校教員採用試験の主な結果> (人)

大阪府・市	受験54	1次合格32	2次合格23
兵庫県	受験11	1次合格4	2次合格4
奈良県	受験24	1次合格16	2次合格6

<養護教員採用試験の主な結果> (人)

大阪府	受験6	1次合格1	2次合格0
兵庫県	受験2	1次合格1	2次合格1

2010年度公立幼稚園教員・保育士採用試験結果

公立幼・保採用試験の合格率は88.2%

(のべ人数) 1次合格34名 最終合格17名

※(実人数) 17名受験 最終合格15名

<公立幼稚園・保育所決定先>

大阪府吹田市・藤井寺市・羽曳野市、兵庫県神戸市・姫路市、三重県津市・松阪市、奈良県奈良市・橿原市(3)・大和高田市・大和郡山市、滋賀県東近江市、京都府京田辺市

教員採用試験サポートシステムの概要

教員や公立の保育士採用試験の合格をめざす学生のために、下記のようなプログラムを1回生から実施しています。プログラムは大きく分けてモチベーションを高めるためのガイダンス・説明会・相談会と、採用試験に合格するための力の育成(対策講座・模擬試験・実力試験)、実技等の個別指導、実践力養成に分かれます。

教員採用試験・保育士採用試験対策の主な流れ(概要)

	1回生	2回生	3回生	4回生
採用試験合格力養成	ガイダンス	ガイダンス	ガイダンス 個別面談	ガイダンス 個別面談
	実力試験	一般教養対策講座 教職教養対策講座 模擬試験 実力試験 各府県別教採説明会の実施	一般教養対策講座 専門教養対策講座 教職教養対策講座 公務員試験対策講座 論作文、面接・集団討議対策講座 各府県別教採説明会の実施	一般・教職・専門教養、公務員試験等確認テスト・対策講座 面接・集団討議、論作文対策講座 受験地ごとの2次試験対策集中講座 願書・エントリーシートの指導 実技指導(ピアノ・水泳・図画工作・体育) 個別指導(面接・集団討議、論作文、模擬授業・模擬保育) 各府県別教採説明会の実施
実践力養成	付属幼稚園見学実習	保育実習 学校インターンシップ	実習(幼稚園・小学校・養護教諭・中高英語教諭)	幼稚園実習※
		ボランティア活動	養護臨床実習	

※小・幼両方の免許希望者のみ

①ガイダンスの実施

②個別面談

③各府県別教員採用試験説明会の実施

④各府県別教師塾説明会

※③④については、各教育委員会から講師招へい

⑤模擬試験、実力試験の実施

⑥各種講座の設置

- ・ 2回生 一般教養対策講座、教職教養対策講座
- ・ 3回生 一般教養対策講座(分野別)
教職教養、公務員試験対策講座
論作文、面接・集団討議対策講座
専門教養対策講座
- ・ 4回生 一般教養対策講座(分野別)
教職教養、公務員試験対策講座(分野別)
面接・集団討議、論作文、模擬授業対策講座
専門教養対策講座

⑦実技等の個別指導

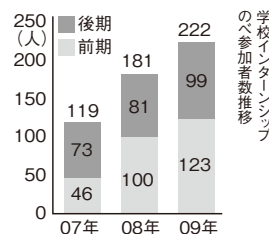
- 願書及びエントリーシートの指導
- 受験地毎の対策(府県別対策講座)
- ピアノ、水泳、図画・工作、体育等の実技指導
- 面接・集団討議、論作文、模擬授業・模擬保育(個別指導)
- 講師採用試験、講師登録等

など



実践力をみがく取り組み

最近の教員採用試験では、学科試験以上に学校インターンシップやボランティアなどの実践的な経験が重視される傾向があります。畿央大学ではタフで元気な教員をめざして、大学による取り組みはもちろん、学生自身の自主的な活動も大変盛んです。下記にそのいくつかをご紹介します。



学校インターンシップ

近隣11市町教育委員会と協定を結び、大学から近く通いやすい幼稚園や小学校などで現場研修を実施する本学独自の取り組み。1年間、先生のそばで子どもと勉強や遊びを共にすることで、教育実習では得られないことを学び取ります。また体験を経験にかえるため、受け入れ先の教育委員会の先生も参加する事前学習や事後発表会も実施しています。年々参加者が増加してきたこともあり、2010年から単位化することになりました。毎週現場を体験することで、より現場に適応できる教師を目指していきます。

週6日、子どもたちに会える活動を！

学校インターンシップで体験した運動会では、本当の先生ではない私が泣いてしまいました。ふだん見ることができない子どもたちの一所懸命な姿が、今も目に焼きついています。これは、4週間の教育実習では体験できないことですね。

学校インターンシップ以外にも、学童保育のバイト、ボランティア…と子どもたちに会わないのは日曜日ぐらい。でも、これは畿央大学では当たり前。教員をめざす仲間たちの自主的な活動に、私も負けていません！

濱口 知美さん(現代教育学科 3年生)

マミポコ・キッズ

大学周辺の小学生約40人を招き、2週間に1回一緒に遊びます。違う学校、年齢の子どもたちと遊びを通じて、色々な考え方や価値観にふれます。

マミポコ・親子ひろば

乳児から3歳ぐらいの未就園児と、その保護者の方に大学にきていただき、一緒に遊ぶ場を提供しています。子どもたちとはもちろん、保護者の方との交流は将来の役に立ちます。

教職クラブODEN

学生のサークル活動ですが毎回2～3人が模擬授業を行い、みんなで批評し合います。反省会では「もっと子どもたちの意見を聞いて」と厳しい指摘も飛びます。

幼児教育研究サークルKIDS

付属幼稚園の劇のセットの制作、子どもの造形の準備、絵本読み聞かせの練習、壁面制作などを行うサークルです。作成した積み木が「マミポコ」で使われるなど、活動の広がりも出てきています。

他にも英語研究部やボランティアサークル、音楽サークルなど、子どもたちとふれあう機会の多い団体が多いことが、畿央生の意識の高さにつながり、教職希望率の高さの一つの理由になっているようです。また、教員採用試験に合格した後も教壇に立つその日のために、プレティーチャーズガイダンスを実施しています。

プレティーチャーズガイダンスの主な内容

学級担任、教科担任等としての事務
校務分掌としての事務
教職員の服務
授業づくりについて
人権尊重の教育
教室環境づくり 法規等により事例研究
学級開きの進め方 など

2010年度からまた新たな取組

海外インターンシップ in 米国LA 20泊22日

畿央大学の教育学部は英語教育の充実を掲げていますが、2010年度からこの分野でも実践的な学びを用意しました。「海外インターンシップin米国LA」では、様々な人種で構成されるアメリカのキンダーガーテン(幼稚園)、小学校での補助教員を体験し、基礎英語教育の教授法を学び、異文化コミュニケーションや国際性、ホスピタリティ精神の重要性などを学びます。英語を母語としない子どもたちも多いため、現場の先生たちが実践している「接し方」や「教育メソッド」などは、日本の児童英語教育のヒントになると期待されています。

夢を叶えた先輩たち

教育学部 現代教育学科



大阪府・小学校合格
鳴川 龍さん
(大阪府・東海大学付属仰星高校出身)

私 が教師になりたいと思い始めたのは、大学に入学してからです。それまでは人と関わる仕事であれば、こだわりはなかったのですが、学校インターンシップや教育実習を通して子どもたちとふれ合い、一緒に学んだり過ごしている中で、子どもたちの成長を間近で感じることができる「やりがいのある仕事」だと感じ、教師をめざす思いが強くなりました。

私の場合は、教員採用試験と並行して就職活動も行ってたので、3回生の秋から4回生の4月くらいまでは大変忙しく、「就活と教採、どちらとも上手くいかないんじゃないか」という大きな不安があったのですが、「両方を選んだのは自分だし、納得いくまでやってやれ!!」と強く思い、やり抜きました。

結果、企業にも内定をいただき、教員採用試験にも合格できました。これは自分の力だけではなく、サポートしてくれた教職支援センター、キャリアセンター、共に頑張り支えあった友人、そして家族のおかげだと思います。



大阪府・小学校合格
松本 理香さん
(大阪府・富田林高校出身)

大 学に入学した時は、「先生になりたい」という強い思いはありませんでした。教員を目指そうと決心したのは、小学校実習で素晴らしい先生と出会い、また青少年リーダーの活動や学習支援のボランティア活動を通じて、輝く笑顔で生き生きとした子ども達と出会ったからです。先輩がいない不安もありましたが、1期生ということで、先生方はとても熱心に指導してくださいました。畿央大学教育学部の1期生であることを大変嬉しく思っています。

毎日勉強するという習慣がなかった私にとって、継続して勉強することはとても大変でしたが、講義や練習の場には出席していたので、徐々に習慣づいてきました。先生方が熱心なご指導をくださったこと、同じ志を持った仲間と励ましあって共に頑張ったこと、そして家族や友達などたくさんの支えがあったからこそ、合格を手にすることができました。これからさらに子どもたちのために、学び続けていきたいです。



三重県・小学校合格
大山 瑞穂さん
(三重県・宇治山田高校出身)

小 学校の恩師に出会ったことから教員に憧れ、教育学部のある畿央大学を選びました。私は学校インターンシップやボランティアで2つの小学校へ行き、特別支援教室の支援や学級の補助をさせて頂きました。そこで子どもの笑顔や、目標に向かって懸命に取り組みまっすぐな姿に感動し、改めて子どもが好きだと実感しました。

三重県独自の試験内容には本当に苦労しました。幅広い分野からの試験問題に不安な気持ちを抱きながらも「やるしかない!!」と自分に言い聞かせていました。一方でそんな私を支えて下さったのは、教職支援センターの先生方の存在です。苦手なリスニングにマンツーマンで何時間も指導して下さいたり、筆記試験、面接練習のために教職支援センターを毎日のように訪れた私に対し、温かく熱意あふれる指導をして下さったりしました。また、同じ目標に向かって頑張っている仲間の姿はとても良い刺激になりました。この大学を選び、信頼できる先生方と仲間に出会えて本当に良かったなと思います。



兵庫県・小学校合格
門積 健太さん
(兵庫県・山崎高校出身)

私 が教員採用試験に合格できた理由の1つ目は、勉強を継続して続けられたことです。3回生の冬に対策講座が始まり、講座の予習・復習をするうちに勉強の習慣もつき、モチベーションの維持にもつながりました。また、講座を休むと先生から電話をいただくこともあり、こうした細かな指導のおかげで、自分に負けそうな時も先生と一緒に乗り越えることができました。

2つ目は仲間です。私たちは教育学部1期生なので先輩がいません。不安や悩みがあっても先輩には相談することもできず、同じ学年の仲間と相談し、お互い励まし合ってきました。だからこそ、仲間としての「絆」は本当に強かったと思います。採用試験の勉強というのは1人で出来るものではありません。なぜなら教師は「人と関わるプロ」だからです。試験では人と関わる力(コミュニケーション力)が要求されます。面接や集団討論・ロールプレイなど、決して1人では対策のできないことを、これまで築いてきた信頼できる仲間と共に乗り越えました。



奈良県・小学校合格
松林 紗世さん
(奈良県・郡山高校出身)

学 校の先生がいちばん身近な職業だったことや、高校の部活で先輩に指導する中で、人に教えることが向いていると思ったのが、教員をめざすきっかけでした。大学に入学した時はどの教員をめざそうか決まっていなかったのですが、教育実習に行って「小学校教員になりたい」と強く思いました。1回生の時に創立した教職サークルのメンバーは本気で教師になりたいと思っている人ばかりなので、何事にも本気で取り組みました。

学校インターンシップには、2回生の後期から5つの小学校に半年～1年間通ったので、職員室の雰囲気や児童の家庭環境など、学校によって違いがあることがわかって非常に有意義でした。

畿央大学教育学部1期生としては、知名度が低く、「どこにある大学?」と周りから言われたけれど、取りたい免許が取れてやりたい勉強ができることが一番大切だったので、さほど気になりませんでした。むしろ自分たちで歴史を一から作っていくという貴重な体験ができました。



兵庫県・養護教諭合格
尾家 江里奈さん
(兵庫県・山崎高校出身)

高 校生の時は幼稚園教諭になりたかったのですが、高3の時友人が亡くなったのがきっかけで命の大切さを伝えたいと思い、養護教諭も考えるようになりました。幼稚園教諭と養護教諭の両方がとれる畿央大学を志望しました。

試験勉強は大変だったけれど、苦しいと思ったことは一度もありません。合格して思ったことは「努力は裏切らない!」。これから教員をめざす人にもそう伝えたいです。

小学校の補助教員をさせていただいたときに、児童や地域の方々から「先生」と呼ばれることで、責任の重さと今の自分ではまだ駄目だと痛感しました。子どもだって楽しいことばかりじゃなく苦しいこともあって、それを口に出して言えない子だっていると思います。そんな子どものSOSを察知できる養護教諭になりたいです。学校でいやなことがあっても、最終的には学校って楽しかったと思ってもらいたい。養護教諭は子どもの命を守れなくてはいけないと思うので、もっと知識や技術を身につけたいです。



大阪府吹田市幼稚園教諭・保育士合格
長浜 朋子さん
(大阪府・牧野高校出身)

親 が保育士をやっていたため、小さい頃から保育所での話を聞くことがよくあり、いつの間にか保育士になりたいと思うようになりました。採用試験を振り返って思うのは、やはり2次試験が大変だったということです。2次試験は自治体によって内容が異なり、過去の情報がほとんどなかったため、試験の内容がわかってそこからどうやって対策をすればいいのか悩みました。また私は集団討議の練習を一切やっていなかったもので、2次試験の内容がわかってからの2週間で集団討議の練習を集中的にやり、とても焦りました。

保育士や幼稚園教諭の仕事は、子どもが好きという気持ちに加えて専門的な知識や技術などがとても大事だと思います。私は子どもたち一人ひとりを理解することのできる保育士になりたいと思います。その子どもを知り、個性などを含め理解していくことで、よりよい保育につながっていくのではないかと思います。



滋賀県東近江市幼稚園教諭・保育士合格
粕淵 佑輝さん
(滋賀県・近江兄弟社高校出身)

母 が子どもと関わる仕事をしており、毎日楽しそうに働く姿を幼いころから身近に見てきました。最初は漠然と先生になりたいと思っていましたが、年齢の離れた妹と一緒にいるうちに、私自身が小さな子どもと遊ぶことが純粋に楽しく、好きであることに気付き始めました。ある日、テレビで男性保育士の活躍する姿を見たときに、男性が保育をしている姿が私の目にはとてもかっこよく映り、将来の自分の姿・夢をよりはっきりと持つようになりました。

長い闘いでしたが、同じ目標を持った仲間と一緒に頑張れたことが、とても良かったと感じています。励まし合ったり、将来について語り合ったり、他愛もない話をしたり…。そうすることでいつも高い意識を持って試験に臨めました。また、大学の先生方には本当にお世話になりました。先生方はいつも本気で私たちの後押しをしてくださります。合格した時、ある先生が「ここからがスタート」という言葉を言ってくださいました。その言葉を胸に、しっかりと意識を持ち、学び続けていきたいです。



奈良県橿原市幼稚園教諭・保育士合格
杉本 香織さん
(奈良県・桜井高校出身)

高 校生の時に行った保育所のボランティアで、子どものキラキラした笑顔、先生方の生き生きとした表情に保育士の魅力を感じました。その時ちょうど進路に悩んでいたのですが、この経験をきっかけとして、保育士になりたいと考えるようになりました。実習生として現場に行くと、ボランティアの時とは違い大変だと感じる事もありましたが、保育士というやりがいのある仕事を選んだ良かったと思っています。

公立保育士・幼稚園教諭の採用は本当に少ないので、自分のレベルでは合格できないんじゃないか、私立園に切り替えようかとすごく悩んだ時期がありました。そんな時、一緒に合格を目指して頑張っている友達存在がとても励みになりました。また、先生方に対策講座を開いてもらった事や、アドバイスをいただいた事は本当に心強かったです。様々な人に支えられたおかげで、合格することができたと思います。採用試験の合格通知を見たとき、努力すれば本当に夢は叶うんだと思いました。



神戸市・保育士合格
木成 麻由美さん
(奈良県・生駒高校出身)

小 さな頃は引っ込み思案だったので、小5の時そんな私に力をくれる先生に出会って「先生」という職業を意識し始めました。私は末っ子で、家族やたくさんのお親戚から可愛がられて育ったので、今度は小さな子どもたちに自分が愛情を伝えたくて幼稚園教諭か保育士になろうと思いました。

大学生活では大学祭の実行委員を全力でやりぬいたことが一番の思い出です。また幼児教育研究サークルに所属して、壁面制作や子ども会のイベントの企画、お話会での紙人形劇など、保育に関わることで「やりたい!」と思うことはすべてチャレンジしました。畿央大学は教育学部だけでなく、他の学科でも将来に向かって頑張る人が多いので刺激になり、勉強する環境としてとても恵まれていたと思います。

子どもの中には、言いたいことを相手にうまく伝えられない子どももいるでしょう。そんな子どもの仲立ちができる、子どもの気持ちに寄り添うことができる保育士になりたいです。



三重県松阪市保育士合格
大平 祥子さん
(三重県・三重高校出身)

中 学時代に、職業体験学習で保育士の仕事をしたことがきっかけで「先生」という職業に興味を持ち始めました。教育学部に入学し、4年間の中で実習やボランティアを通じて、子どもたちの純粋な笑顔をたくさん引き出せる保育士に魅力を感じることができました。私にとってのやりがいを持てる職業は「保育士」しかないと考えようになりました。公立幼稚園・保育園は毎年募集が少ない狭き門であり、筆記試験では、一般教養だけでなく公務員試験独特の問題があるため、大変苦戦する日々が続きました。しかし、地元で長く保育士の仕事を続けたいという強い思いがあったため、あきらめようと思ったことは一度もありませんでした。一緒に励まし合える仲間たちや、熱心に指導して下さる先生方がいる恵まれた環境があったからこそ合格できました。模擬試験で合格判定が一度も出たことのない私が合格できたのは、奇跡かもしれません(笑)。しかし、あきらめず頑張り続けたからこそ夢が叶ったと思っています。



社会福祉法人奈良福祉会 なごみ保育園
猪股 亜由美さん
(奈良県・一条高校出身)

昔 から小さい子と一緒に遊んだりすることが好きだったので、子どもと関わる仕事がしたいと思いました。その中で、一緒に遊んだり長時間一緒にいることのできる保育士に魅力を感じるようになりました。

大学では中学校、幼稚園でインターシップを経験し、4年生になってからはインターシップだけではなく保育園にもボランティアとして参加しました。子どもたちとの接し方だけではなく、保護者の方とも接することができたのが良かったと思います。長期間通ったことによって子どもたちの成長を感じることもできました。実際に保育現場を経験していたことはとても自信につながりました。将来は笑顔のあふれる保育士になりたいです。

大学生活では1・2回生の時に学祭実行委員を務め、実行委員有志でソーラン節も踊りました。大学祭の時期は忙しかったですが、実行委員を通して様々な人と出会ったり、色々な経験をすることができ、とても充実した4年間になりました。



きめ細かなサポートで 高い就職率を実現

●キャリアセンター

キャリアセンターでは明るく落ち着いた雰囲気の中で、求人票や企業・病院等の個別ファイル、日本経済新聞や就職情報誌などが自由に閲覧できます。資料室の奥に、スタッフが常駐する事務所があり、気軽にいつでも相談ができます。



就職・進学・資格・教職・公務員などの関連書籍や雑誌を取り揃えています。バックナンバーも保管。畿央生なら誰でも自由に閲覧OKです。



年間1,500件以上の求人を学科別・業種別に掲示し、希望の求人が見つかりやすいようレイアウト。求人情報はメールで随時配信します。



各学科の担当職員が、個別相談に履歴書添削、マナー指導から面接指導まで幅広く学生の就職活動をバックアップします。



職員の企業訪問レポートや、先輩たちの受験先情報など「他では入手できない」生きた情報が閲覧が可能。履歴書や封筒も無料で配布しています。

●教職支援センター



教職支援センター長
島 恒生 教授

教職を志望する学生の
一人ひとりにあったオーダーメイドの
支援を行っています。

畿央大学では、多くの学生が教職を志望します。休み時間の教職支援センターの窓口は、教職を目指す学生の手続きや相談で行列ができるくらい活況を呈しています。教職支援センターの役割のひとつは、こうした教職志望の学生が教員採用試験に合格するための力強い支援です。早い時期に教育の現場を体験して、モチベーションを高める学校インターンシップへの参加受付や、採用試験の対策講座の企画・運営、さらには弱点を克服するための勉強法など、クラス担任と連携をとりながら、個々の学生の求めに応じたアドバイスを行っています。

また、企業と違って教員には研修期間はなく、赴任したその日からベテラン教員と同じ仕事と責任を負うこととなります。教員採用試験に合格した学生がスムーズに教壇に立てるよう、卒業前の指導も行っています。

畿央大学入学センター

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2
Tel 0745-54-1603(直通) Fax 0745-54-1600
<http://www.kio.ac.jp>